

人工膝関節全置換術（TKA）後の転倒転落の実態及びその特徴

に関する研究について

医療法人社団我汝会えにわ病院では、運動器の病気で入院されていた患者様の診療情報を用いた研究を実施しております。この研究を実施することによる患者様への新たな負担は一切ありません。また、患者様のプライバシー保護については法令等を遵守して研究を行います。ご自身の資料・情報について、本研究への利用を望まれない場合には、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1、研究の目的及び意義

人工膝関節全置換術（TKA）術後は運動機能の低下が一時的に生じることが報告されており、転倒の一因として考えられています。TKA 後の転倒に関して、退院後の患者様を対象とした追跡調査は散見されるが、入院中の転倒転落を検討している研究は少ない現状があります。本研究の目的は、入院中の TKA 後の転倒転落の実態及びその特徴を明らかにすることです。

2、研究方法

1) 研究対象者

2020年1月～2023年12月までの期間で人工膝関節全置換術（TKA）をうけられた患者様を対象とします。

2) 研究実施期間

2020年1月～2023年12月

3) 研究方法

転倒転落によってインシデントレポートが提出された患者様を対象に、無作為に抽出した非転倒群の患者様と比較検討します。調査項目は、診療記録からインシデント影響度分類、転倒時の状況、病日、歩行手段、睡眠薬、ポリファーマシー、転倒スコア等とします。

患者背景として年齢、性別、BMIを調査します。

4) 資料・情報の保存

本研究の試料・情報等は当院の責任下にて保存されます。

5) 研究成果の取り扱い

対象患者様の個人が特定されないようにした上で、学会発表等で公表させていただきます。

6) 問い合わせ・連絡先

この研究に関してご質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。また、ご自身の試料・情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記にお申し出ください。試料・情報の使用を断られても患者様に不利益が生じることはありません。なお研究参加拒否の申し出が、既に解析を開始または結果公表等の後となり、当該措置を講じることが困難な場合もございます。その際には十分にご説明させていただきます。

医療法人社団我汝会えにわ病院 看護部（3階病棟）

〒061-1449

恵庭市黄金中央2丁目1番地1

TEL：0123-33-2333

研究責任者 西村 さゆり

7) 研究組織

医療法人社団我汝会えにわ病院 看護部（3階病棟）

〒061-1449

恵庭市黄金中央2丁目1番地1

TEL：0123-33-2333 FAX：0123-33-5108

研究責任者 西村 さゆり

共同研究者 菅野 栄子, 田崎 成美, 井上 奈津子, 小池 祐輔

森 律明, 田中 大介, 西尾 悠介, 木村 正一

医療法人社団 我汝会えにわ病院

2025年1月5日作成